

介護ロボット導入について

近年、介護人材の不足が叫ばれて久しい中、介護者のサポートをしたり、高齢者の自立支援をしてくれるロボット技術が注目されています。

政府も「今後急増する高齢者を支えていくため、介護現場の負担軽減を図るなど、働きやすい職場環境を整備していく必要がある」として、「介護ロボット等導入支援特別事業」を創設し、介護ロボット導入を希望する施設に助成することを決定しています。当施設でもこの事業に応募し、認証を受けることができました。

一口に「ロボット」と言っても人型ロボットのようなイメージではなく、認知症高齢者の見守りをサポートするもの、介護者の身体的負担を軽減するもの、要介護者の自立を促すものなど様々な技術開発が進んでいます。

当施設では、見守りケアベッドシステムを3台導入しました。これにより、入居者の起き上がりや端座位、離床の状態をより速く正確に感知して転倒転落事故の減少に繋げていきたいと考えています。

